

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 186 2014.7.6 連絡先 402-1622 >



軽自動車税等の引き上げに反対など — 6月議会反対討論から

6月26日に閉会した定例会で上程された29件のうち、日本共産党市議団は5件について反対しました。

まず、地方税法の一部を改正する法律の公布により和歌山市条例の一部を改正するものは、たとえば、軽自動車税を現在の7200円から10800円に、原付は現在1000円を2000円になどそれぞれ引き上げるものです。これらは市民の交通手段への増税であり、消費税に加えての増税押し付けに反対です。

子ども・子育て支援新制度にかかわる3件の条例制定は、新制度自体に、集団保育が困難になる、保育の平等性、安定性、継続性が保障されないなどが問題があるため賛成できません。

あと1件は、中央卸売市場の冷蔵庫を取り替えることから使用料を徴収しようとするものです。負担が従来の1.5～1.6倍になります。市民の台所の役割をもつ市場に対し市が一定の援助は当然であり、一挙に5、6割もの引き上げは反対です。

集団的自衛権行使に反対です。
日本は武力ではなく、戦争しないと決めた
「憲法9条」をこそ世界に広げるべきです。

みち子のひとりごと 黙ってられない！

戦争をさせない1000人委員会が行った記者会見で、大江健三郎さんが「安倍首相は、憲法も日本語も壊す」と言っていました。「憲法の前文を引用しながら、戦争放棄とは真逆の方向へ結論付ける」なるほどです。ほかに安倍首相は、自衛隊が戦闘している地域へ武器を持っていくにもかかわらず、「戦闘に巻き込まれることはない」と言い切る。その根拠はどこにあるのかの説明はありません。安倍首相本人が最前線へ行つて相手国に「打つな」とでも言うのでしょいか。結論だけ言い、「自分の言うことが真実だ、みんな信じて」と言わんばかりです。まるで独裁者の様相です。行使の条件は「限定的」とも言います。しかし、石破幹事長が今年5月2日ワシントンでの講演で、「まずは限定した事例からスタートし、さらに広げることが出来る」と発言していることを忘れてはいけません。

こんにちは加藤なおとです



南畑市会議員と読者を訪ねた。その方は高齢のお母さんだ。「実に30年以上前の話やねえ」と切り出したのは30年前、息子さんと私が障害者作業所で出会ったときのこと。障害を持つ息子さんはもう50歳だ

と。今は親元を離れグループホームに入居中。そのお母さんとはちよくちよく共産党の講演会などで見かけ

て30年の旧交を温めた。この日、率直に入党を薦めた。すると「私はもう入っているのかと思っていたよ」と言う。これまでの党との付き合いで一体感を持ってきていた。そして「では入党いたします」と丁寧。「なんもできんけどこれまでどつりやたらやるよ」。

誠実に30年余作業所とともに生きてこられた方を迎えられる喜びは何物にも代えがたい。この機会をくれたことに感謝。この話、まだ続きがある。

姫田高宏議員の一般質問から 南保健センターへのバス路線を

現在、和歌浦口にある保健センターが老朽化し駐車場も狭いことから、田尻にある市の保有地に建て替え工事中の南保健センターが、間もなく完成します。今の、バス停の近い和歌浦口から、バスの走っていない田尻へ移転することから、バスの乗り入れを求めました。

南保健センターの対象地域はこれまでの5地区から5つ増えて10地区になります。そのうち公共交通が利用できるのは5地区だけで、それもバス停から歩いて10分とのこと。また、バスの乗り入れは転回スペースがないので困難。初めから考えていないことが明らかになりました。新規バス路線の申し入れについては、関係部局と協議したいとの答弁でした。

渡辺忠広議員の一般質問から 設置許可権を持つ市の責任は重い

県内の産廃処分場について、その事業が「完了」3件、「建設中」2件、「埋め立て中」4件、「中止命令を受けた」1件、「廃止」12件であることが明らかになりました。

滝畑の産廃処分場計画は、22年間という長期の埋め立て工事と経過監視3年で25年後に事業廃止となるが、産廃は長く将来にわたって存在することから、滋賀県栗東市、和歌山県橋本市では多額の公費が使われていることを紹介し、設置許可権を持つ市は、費用も含め管理責任があることを指摘しました。

決起集会のお知らせ

憲法がいきる市政を

7月12日(土) 13:00 ~ 14:30

中之島会館

ぜひ、ご参加ください

日本共産党ブロック後援会

